



国際ロータリー第2530地区 2014-15年度

福島ロータリークラブ會報

第1号

例会日/2014年7月3日(木) 開会点鐘/12:30
会場/ホテル[辰巳屋]8F

和の心で
日々燭を掲げよう

Rotary



本日の
プログラム

・久米 允彦ガバナー補佐あいさつ
・参加クラブ会長あいさつ

<http://www.f-rotary.com/>

【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日12:30
【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

例会次第

- 開会点鐘 丹治正博 会長
- 国歌斉唱
- ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 渡邊又夫 会員
- 「四つのテスト」唱和 菅野 晋 会員
- お客さま並びに来訪ロータリアン紹介
●新会員入会式
- クラブ役員・理事、地区委員紹介
- 7月誕生祝い
- 会長挨拶
- 乾杯 紺野晴郎 直前会長
- 幹事報告 坪井大雄 幹事



例会変更のお知らせ

●当福島RC次週7月10日(木)の例会は、「新旧役員慰労会」のため、夜間例会となります。

その他のお知らせ

●本日例会終了後、県北第一分区のガバナー補佐並びに会長、幹事様によるマスコミ関係、福島市への挨拶回りを実施致します。

各委員会報告

- R情報・クラブ会報・資料小委員会
「会報作成についてお願い」 田沼紀美子 委員
- プログラム・ニコニコBOX小委員会
ニコニコBOX担当 右近八郎 小委員長

◎本日のプログラム

閉会点鐘 丹治正博 会長

あいさつ

二〇一四―一五年度会長 丹治正博



本日は、久米允彦ガバナー補佐を始め、分区幹事の皆さま、また県北第一分区六クラブの会長幹事の皆さま方のご臨席を頂き、記念すべき本年度第一回目例会を盛大に開催出来ますことは誠に有難く、ここに衷心より御礼を申し上げます。まことに有難うございました。

福島ロータリークラブは、今年の三月で創立六十三周年を迎えました。紺野晴郎直前会長から櫻を引き継ぐにあたり、歴史と伝統あるクラブをお預かりする重責を改めて

と、そして鎮守の森として再生されたあかつきには、再び地域の人々が笑顔で集い、地域の絆を深め合う祭りが盛大に催されることを期待せずにはおられませんでした。

日本人の精神文化の底流に流れるのは神道の精神といわれますが、この神道の本質を表す言葉に次の三つがあります。「常若」、「中今」、そして「継承」であります。伊勢神宮の式年遷宮に象徴されるように、日本民族は絶えず瑞々しい状態に更新することによって民族の永遠を目指しました。そして、日本人の謙虚さは目に見えぬものに対する畏れ敬いにあると言われ、全国津々浦々の神社で守られ、常に若々しく茂った聖なる鎮守の森が日本人の信仰心と地域の絆を育んできました。

「中今」とは「今この瞬間のこと」を指します。過去がどうであったとか、未来がどうなるということではなくて、今生かされているこの中間地点にある自分の命、あるいは生き方というものを、手を抜かず一所懸命に生きていく。まずはそこから始める、というのが神道の考え方であります。

私の会長年度のテーマは「和の心で日々燭を掲げよう」とさせて頂きました。今ご紹介した「中今」の精神をもって、クラブを絶えず瑞々しい「常若」に保ちながら、次の世代により良き姿で「継承」することこそ、私の使命と感じております。

この一年、坪井幹事、金子・箱岩両副幹事ともども誠心誠意務めて参る所存でありますので、皆様方のご支援、ご協力を幾重にもお願い申し上げます、私のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



**参加クラブ
会長あいさつ**

二本松ロータリークラブ会長
野地トヨ子様

私は、二本松ロータリークラブの本年度会長を務めさせて頂きます野地と申します。

おかげさまで二本松ロータリークラブも53年という歴史を迎えることができました。長年にわたる福島ロータリークラブ様のご指導の賜物と深く感謝しております。

福島ロータリークラブ様には、私が幹事の時に3度訪問させて頂きました。その福島クラブ様においてスピーチができますことは、非常に緊張しておりますが光栄にも思い、人前に立つ良い経験をさせて頂いていることに感謝致しております。人生において二度とないチャンスを頂いたわけでありますので、微力ではありますが、参加して楽しいロータリーライフを築いていきたいと思っております。

また、二本松ロータリークラブは、パスト会長が多数占めている会員構成ですし、クラブの雰囲気が非常にホットであり、私としてはよきアドバイスをいただけるかなと思っております。

本年度は野崎ガバナーのご指導のもと、方針でありま

す「ロータリーの心を大切にクラブを活性化させよう」を基本としながら、具体的な目標7項目が設定されております。また、第一分区ガバナー補佐の久米允彦様は、野崎ガバナーの掲げる目標を達成するためには、まずは会員増強、そしてクラブの活性化に尽きると言われております。さらには、県北第一分区各クラブでは、野崎ガバナーのお膝元にあつて指導を受ける利点があります。野崎ガバナーの掲げた方針を第一分区全体が率先し実践していきましょうと述べられております。

この目標を基盤にして、二本松ロータリークラブの方針であります「参加して楽しもうロータリー」、そして、クラブ目標であります「ロータリーの和を大切に」をモットーに進めていきたいと思っております。

具体的には、

1. 出席率を90%以上に保つ
2. 会員の維持増強
3. 福祉活動の支援
4. 国際奉仕の支援活動 を掲げております。

会員一同、使命感を持ち、チャレンジしていきながら、達成感を楽しんで参りたいとも思います。どうぞ皆様方のご指導とご支援を賜りながら頑張る参りますのでよろしくお願い致します。

以上で挨拶にかえさせて頂きます。ありがとうございました。

ロータリーの豆知識 第1回



ロータリーとは (The Definition of Rotary)

ロータリーは人道的奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的基準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した事業および専門職務に携わる人が世界的に結びあつた団体です。一言でいえばロータリーは、利他の心を養い、人を育てるとともに、献身的な奉仕活動を行う世界的な団体です。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

(付記)「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI 理事会の意見が一致した。

尚、ロータリーの目的を受諾し遵守することを条件にして、入会を認められるという定款上の規約は、現在に至るまで引き継がれています。

ロータリーを知る方法

ロータリーを知るためには、いろいろな文献がありますので、それを勉強することも必要ですが、一朝一夕には参りません。まずロータリーに慣れることが第一です。それには例会に出席することです。ロータリーの活動は全て例会から出発します。そして例会以外の会合、つまりフォーラムとか、情報集会とかロータリーを知るための勉強会のようなものがありますので、それらの会合に出席することです。そして毎月配布されます公式地域雑誌(義務購読)「ロータリーの友」を読むことが大切です。また、できるだけ、ロータリーのウェブサイト (<http://www.rotary.org>) にもアクセスしてみてください。

ロータリーの効用

- 1) ロータリーは心の友をつくる
- 2) ロータリーは人をつくる
- 3) ロータリーは信用をつくる
- 4) ロータリーは感動をつくる
- 5) ロータリーは夢をつくる
- 6) ロータリーは青春をつくる
- 7) ロータリーは平和をつくる

文責：丹治正博 会長

■ 7月17日(木) 12:30～「辰巳屋」
久米允彦県北第一分区分区ガバナー補佐クラブ訪問
*「四つのテスト」唱和 *プログラム案内
*「友」紹介 *血圧測定

■ 7月24日(木) 12:30～「辰巳屋」
丹治正博会長スピーチ

■ 7月31日(木) 12:30～「辰巳屋」
クラブ協議会 *今年度の活動について

- 7月3日現在の会員数…82名
 - 7月のロータリーレート…102円
- 今週の編集長／増子 勉 会員

私のひとこと

増子 勉 会員



テーマ「和の心で、日々燭を掲げよう」に則り、和風のテイストを加味した、季節感の感じられるデザイン・レイアウトを心掛けて参ります。
ご好評をいただいている「私のひとこと」も継続します。テーマは限定しませんが、いま思うこと、趣味、うれしい話、おめでたい話、ためになる話等々、私のひとこと担当の会員の方々には存分に筆を振るっていただきたいと思います。
委員全員、より良い誌面づくりに努めますのでよろしくお願い致します。

会報

増子 勉 会員
期も例会翌週四十八回の発行を継続します。

新 | 会 | 員 | 入 | 会 | 式

福島天香園代表取締役社長

おかだ しんや
岡田 新也 様

…紹介 / 古俣会員



生年月日 / 昭和48年10月12日
職業分類 / 果樹苗木販売業
家族構成 / 母
趣味 / ゴルフ



* 紹介者の古俣会員には、新会員カウンセラー委嘱状が贈呈されました。

7月誕生祝い
皆さまおめでとうございます



阿久津 肇	会員	昭和 8年 7月 29日
糠澤 修一	会員	昭和 15年 7月 28日
丹羽 和也	会員	昭和 18年 7月 22日
日比野恒夫	会員	昭和 29年 7月 27日
佐藤 武彦	会員	昭和 31年 7月 14日
松浦 敬裕	会員	昭和 34年 7月 7日
後藤 洋伸	会員	昭和 37年 7月 10日
渡邊 広重	会員	昭和 39年 7月 31日
門脇 渉	会員	昭和 40年 7月 7日

ニコニコBOX報告

〈報告〉右近 八郎 小委員長

本日のニコニコBOX投入額 57件 ¥136,000 累計 ¥136,000

○久米允彦ガバナー補佐

本年度スタートに際しまして、六クラブでお伺い致しました。一年間宜しくお願ひ致します。

○二本松RC会長 / 野地トヨ子様

二本松RC会長の野地です。今日は楽しみにしております。

○二本松RC幹事 / 菅野京一様

今後ともよろしくお願ひします。

○福島南RC会長 / 高橋勇雄様

福島南RC幹事 / 吉田和義様

丹治会長・坪井幹事様 今年一年間よろしくお願ひ致します。

○福島南RC会員 / 富田健三郎様

丹治会長には毎年お正月に福島リトルリーグ(少年公式野球)の必勝祈願式ではお世話になっております。

○福島西RC会長 / 高梨哲男様

一年間宜しくお願ひ致します。

○福島中央RC会長 / 箭内一典様

一年間宜しくお願ひ致します。

○二本松あたらRC会長 / 秋山和久様

本日はお招きいただきありがとうございます。

○二本松あたらRC会長 / 齋藤勝美様

一年間宜しくお願ひします。

○福島21RC会長 / 木村幸二様

福島21RC幹事 / 甚野理亮様

丹治会長、坪井幹事の新しい一年をお祝ひ申し上げます。

○岡田新也新会員

本日より入会させて頂きます。宜しくお願ひ致します。

○丹治正博 会長

今年一年間、皆様のご支援、ご協力を願ひ申し上げます。

○坪井大雄 幹事

一年間ご指導よろしくお願ひ致します。

○阿久津肇 PG

久米允彦県北第一分区分区ガバナー補佐はじめ会長、幹事の皆様ご苦労様です。一年間よろしくお願ひいたします。誕生祝ひ有難うございます。満八十一歳になります。

○渡辺健寿 会員

ロータリー新年度を迎えて丹治会長、坪井幹事のご活躍を祈念いたします。県北第一分区分区久米ガバナー補佐はじめ各クラブの皆様のご来訪を歓迎致します。

○紺野晴郎 会員

日比野幹事の最終あいさつで二年間楽しかったの一言が私の勲章です。丹治・坪井丸の出航お祝ひ申し上げます。

○内池 浩 会員

丹治、坪井年度のスタートを祝って。神も仏もついてます!!

○白岩康夫 会員

丹治会長、坪井幹事年度の船出を祝して。昨日ベトナム旅行エージェンツ視察団一行二十一名が来県し、本日九時から県庁へ表敬訪問しました。団長が福島空港から週一回の定期便を運行したいと夢を語ってくれました。

◎他、皆様より丹治会長、坪井幹事への応援メッセージを頂きました。

有田吉弘 / 安藤健次郎 / 岩田尚志 / 右近八郎 / 氏川守義 / 浦部博 / 海野卓哉 / 江花亮 / 大沼健次 / 加藤義朋 / 門脇渉 / 金子與志人 / 菅野晋 / 菅野晴隆 / 草野武夫 / 後藤忠久 / 古俣猛 / 相良元章 / 佐藤英典 / 茂田土郎 / 清水義之 / 志村光昭 / 田苗博 / 田沼紀美子 / 土屋敦雄 / 幡研一 / 箱岩偉 / 増子勉 / 松浦敬裕 / 森岡幸江 / 森川英治 / 森洋一 / 八子英器 / 渡邊広重 / 渡邊又夫 / 事務局大関